

令和7年度第1回四街道市総合計画審議会 会議録

日 時 令和7年8月7日（木） 14時00分～15時10分

場 所 四街道市役所4階第2委員会室

出席委員 大下委員 市川委員 日野委員 湯下委員 大出委員 北村委員
荒木委員 小幡委員 藤本委員 舩田委員 金親委員 中村委員

欠席委員 飯島委員 返田委員

事務局出席者 長田政策統括監兼経営企画部長 荒巻経営企画部副参事
三好政策推進課長 金子課長補佐 簗持主任主事 落合主任主事
杉浦主任主事

傍聴人 0人

——会議次第——

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 会議の公開・非公開
4. 議 題
 - (1) 四街道市総合計画第1期基本計画（HAPPY SMILE PLAN）進行管理について
 - (2) 令和6年度地方創生臨時交付金の効果検証について
 - (3) 令和6年度企業版ふるさと納税の効果検証について
 - (4) その他
5. 閉 会

——会議の内容——

1. 開会

【事務局】本日は、公私ともにご多忙の中、令和7年度第1回四街道市総合計画審議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。これより令和7年度第1回四街道市総合計画審議会を開会いたします。本日は、委員定数14名のうち12名にご出席をいただいておりますので、会議が成立していますことをご報告させていただきます。なお、印旛地域振興事務所の飯島委員及び(株)京葉銀行の返田委員につきましては、所用により欠席のご連絡をいただいておりますことを併せてご報告いたします。

2. 会長あいさつ

【事務局】それでは、会議に先立ちまして大下会長よりごあいさつをいただきたいと思います。大下会長、よろしくお願いいたします。

【大下会長】～あいさつ～

【事務局】ありがとうございました。ここで会議に入ります前に、この度、委員の変更がございましたので、ご紹介させていただきます。荒木委員に変わしまして「印旛土木事務所長」の大出委員でございます。

【大出委員】～あいさつ～

【事務局】ありがとうございました。会議の進行につきましては、四街道市総合計画審議会条例第6条第3項により、会長が議長となることとなっておりますので、大下会長にお願いいたします。大下会長、よろしくお願いいたします。

3. 会議の公開・非公開

【大下会長】それでは、これより進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。会議録の作成についてですが、「四街道市審議会の会議の公開に関する指針」により審議会は、会議録を作成することとなっております。なお、会議録における発言者名については、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、原則として明記することとなっておりますので、本審議会においても明記する取扱いとしたいと存じますが、よろしいでしょうか。

【各委員】～承認～

【大下会長】それでは、会議録には発言者名を明記することといたします。会議録は事務局が作成することとし、出席委員を代表して北村委員、舩田委員に会議録の内容確認をお願いしたいと思います。北村委員、舩田委員よろしいでしょうか。

【両委員】～承認～

【大下会長】それでは、会議録の内容確認を北村委員、舩田委員にお願いいたします。続いて、本日の会議の公開・非公開につきましては、「四街道市審議会の会議の公開に関する指針」により、公開とさせていただきます。また、会議資料につきましては、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、傍聴人の閲覧に供するものとしますが、このうち、会議次第につきましては、配布するものといたします。その他の資料につきましては、本審議会の判断によるものとされております。私といたしましては、本日の資料については、全て配布するものとして存じます。

が、委員の皆様の意見をお伺いします。

【各委員】～異議なし～

【大下会長】それでは、本会議は「公開」とし、傍聴人に資料を配布することとします。事務局は傍聴の方がいらっしゃいましたら入室させてください。

【事務局】傍聴人はいません。

4. 議題

(1) 四街道市総合計画第1期基本計画（HAPPY SMILE PLAN）進行管理について

【大下会長】それでは、議題（1）について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】～議題（1）について 説明（前半）～

【大下会長】ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。

【小幡委員】夢や目標を持っている児童生徒の割合について、小学生と中学生の両方とも令和4年度の現状値と比べて高くなっており、小学生は約7%も上がっていて素晴らしいことだと思いますが、要因があれば教えてください。

【事務局】令和4年度については、コロナ禍の終わり際で、学校生活を送るうえでも制約が残っていたような時期でしたが、徐々に制約が無くなって、学校生活の自由度が高まってきたところも要因の一つではないかと思っています。

【湯下委員】観光入込客数について、インバウンドを含めてこの数字になっているのか、また、目標値は変わらないのか教えてください。もう一つ、例えば刑法犯認知件数については、令和4年度と比べて悪化している一方、赤ちゃん駅の登録件数については、令和4年度と比べて変わっておりません。しかしながら、両方とも進捗状況は進捗なしとなっており、評価の仕方として同じでよいのでしょうか。悪化しているものは悪化しているものとして、きちんと捉えたほうがよいのではないのでしょうか。

【大下会長】計画を作った段階で定めた目標値を変更してしまうと、達成していないものと達成しているものに差が生まれてしまうことから、通常、変えないケースがほとんどです。指標については、既に目標値を達成したものがありませんでしたが、維持していく努力も必要になってきます。また、目標値に達成しなかったものと悪化したもの、両方とも同じ進捗なしとしてよいのかというご意見については、事務局も意識をして

おいたほうがいいと思います。既に進めているやり方そのものを変えてしまうと継続性に反することになりますので、進捗なしでも悪化しているものについて表現の仕方を検討していただければと思います。

【事務局】観光入込客数については、ふるさとまつりや産業まつりの来場者数などを基にしています。コロナ禍明けということで、お祭りが2日開催のところ1日開催であった際の現状値から目標値を設定しましたが、令和6年度は2日開催となったため、目標値を上回る数値になっています。

【大出委員】成果指標の進捗状況について各項目に記載されていますが、進捗状況について原因と対策が特に記載されていません。進捗状況の扱い方について教えてください。

【事務局】実施計画事業は280を超える事業があり、担当課から実施結果が上がってきます。課題のあるものについては解消し、上手くいっているものについては継続して進めていくなかで、結果として出てくるものが成果指標の進捗状況となります。成果指標が直接事業と繋がっているものもありますが、事業を総合的に進めていく中で、成果指標の目標値を達成できるように進めていければと考えております。

【大出委員】各項目で総括したものはあるのでしょうか。例えば、合計特殊出生率は前年度よりも悪化しておりますが、それに対してどういった分析をして、実現するためにどのように個々の政策に反映していくのか、重点的にどういったことをやっていくのかといった総括はあるのでしょうか。

【事務局】例えば合計特殊出生率は、これをやれば合計特殊出生率が上がるというものでもなく、計画の中に位置付けた様々な子育てに関する経済的支援、保育所等の整備など、色々な施策を総合的に実施した結果として、合計特殊出生率の上昇に結びつけていきたいということで指標を設定しております。一つ一つの事業を確実に進め、成果指標全体の進捗率を上げていきたいと考えています。

【大下会長】実施計画にある286事業が成果指標のどの部分にどれくらい寄与するかというところまでの検証はできないと思います。事務局から話があったように、全ての事業を進捗していくことで、目標値に達することになると思います。

【金親委員】観光入込客数について、県の宿泊税が話題になっている中で、県から市町村への配分額の試算が公表されました。配分額が多い自治体は数千万円で、少ないところでも数百万円の配分額がある中で、四街道市は14万円程度と県下で最低の配分額の見込みだったと思います。配分額については、観光入込客数と宿泊者数を県が確認して配分しているものになります。四街道市は、私が把握している中で、観光の

ための宿泊者数はほぼ無く、配分額の基となっているのは観光入込客数になると思います。事務局からの説明ではふるさとまつりと産業まつりが主なものということでしたが、観光入込客数をもっと増やす要素として、観光に関する今後の施策をお持ちであれば教えてください。

【事務局】県の宿泊税について、観光入込客数を基に分配されるという貴重な情報もいただいておりますが、そのあたりは担当の産業振興課が十分承知していると思います。観光入込客数について、追加で説明させていただくと、四街道ゴルフ倶楽部のお客数の数も観光入込客数に入っています。ほかに数値として報告できるようなものがないのか十分精査して、財源の確保に努めていきたいと思います。また、新しい観光施策については、HAPPY SMILE PLAN の主な取組において、観光プログラムの企画・運営の支援を位置づけております。観光と関連したところでは、政策推進課で昨年から親子で参加できるイベントを実施しており、1 日開催ではありますが 1,700 人近くご来場いただきました。そういった新規のイベントも実施しながら、観光客を呼び込んでいく努力をしていきたいと考えております。

【大下会長】四街道市は観光地としてのイメージが低いので、観光をもう少し考えていったほうがよいのではないかとということです。ご担当に知恵を絞っていただければと思いますが、生活観光そのものが観光になるケースが多々あります。ビジョンをもって、取り組んでいくことで、委員のおっしゃった宿泊税の獲得に繋がっていくのではないかなと思います。このような意見があったということで、産業振興課にお伝えいただければと思います。引き続き、事務局から後半の説明をお願いします。

【事務局】～議題（１）について 説明（後半）～

【舩田委員】全般的な話になりますが、物価高騰がこれだけ続くと各事業の事業費に大変影響が出てくるとは思います。いかがでしょうか。

【事務局】計画を策定した際に 5 年間の計画事業費を位置付けています。物価高騰等で計画事業費内に収まらないものも出てきます。原則は計画事業費内の金額になりますが、やむを得ず超えてしまうものについては、各年度の予算措置の段階で精査していくこととなります。

【舩田委員】物価高騰で、いろいろご苦労されるのではないかと思います。計画事業費を思い切って見直すのもよいとは思いますが、物価高騰の影響で事業の進捗に支障があれば、素直に審議会に報告してもらえばよいのではないかと思います。申し上げました。

【事務局】委員のおっしゃるとおり、事業費は社会情勢や物価等の影響を受けます。

計画事業費については、令和6年度から5年間について設定しており、来年度は中間年度になります。この中間年度で見直しを行いまして、計画事業費の過不足を後期実施計画に反映していきたいと考えております。

【大下会長】1 ページの一番下に令和6年度の総評があり、右が総合計画審議会の意見になります。本審議会としましては、総合計画の事業は、概ね計画どおりに進捗しており、引き続き、成果指標や実施計画事業について、事業の推進に取り組んでいただき、先ほどの議論の中にありました現状値を下回るような実績となった指標については、その原因を深められ、事業の進捗に改めて取り組んでいただきたい。達成された指標についても維持していくことが必要だと考えるので、それについても十分配慮しながら取り組まれることを願いたいとおきたいと思います。また、先ほど舩田委員からいただきました物価高騰の件については、来年度以降の状況を見ながら、中間見直しの際に、ご意見を踏まえて改めて考えていくことでよろしいですか。

【各委員】 了承

（２）令和6年度地方創生臨時交付金の効果検証について

【大下会長】次に、議題（２）について事務局より説明をお願いします。

【事務局】～議題（２）について 説明～

【大下会長】ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見等ありましたらお願いします。ご意見がないようでしたらこの総評でよろしいですか。

【各委員】 了承

（３）令和6年度企業版ふるさと納税の効果検証について

【大下会長】次に、議題（３）について事務局より説明をお願いします。

【事務局】～議題（３）について 説明～

【大下会長】令和4年度は45万円の寄附だったものが、令和6年度は180万円の寄附になっています。寄附額が4倍に増えたのは何か理由がありますか。

【事務局】市と関りがある企業様をピックアップして、市長直筆のお手紙と市で行っている取組を紹介するパンフレットを作って、60社以上にご案内しました。こちらについては、今年度も引き続き実施していきたいと考えております。

【大下会長】今回の総合計画では、まちづくりの推進力（エンジン）として、公民連携を位置づけています。各企業様にとっては厳しい経営状況が続いている中で、引き続き市の取り組みに共感をいただき、ご協力いただけるよう、市として広報をお願いしたいと思います。

【舩田委員】せっかくいいアイデアが進んでいるので、市民に対して上手いPRができればと思います。例えば、駅前にデジタルサイネージを出して、市民に取組をPRしていったはどうでしょうか。実施にあたっては、企業から寄附などで、市に負担がかからないようにすることで、効果的に広報出来るのではないかと思います。民間の良いところを見習って、また、民間をもっと活用出来ないかなと思いました。引き続きPRを頑張っていたきたいと思います。

（４）その他について

【事務局】会議開催予定につきまして、本年度は今回の審議会が最後となる予定です。以上でございます。

５．閉会

【大下会長】四街道市の総合計画は非常にビジュアルとしてわかりやすく、ほかの自治体に紹介すると、非常にわかりやすい、これ以上のものを作りたいと言われます。委員の皆様のアイデアを基に、簡潔、コンパクトながらも中身が伴ったものとなるよう事務局に取りまとめていただきました。この総合計画の進行管理や臨時交付金等の効果検証につきましては、また来年度も報告していただくこととなると思います。それでは、そのほかにご質問等がないようでしたら、本日の議題はすべて終了いたします。皆様の円滑な会議運営へのご協力に感謝申し上げます。令和7年度第1回四街道市総合計画審議会を終了いたします。本日はありがとうございました。

（以上）